

令和8年度沖縄県立芸術大学大学院造形芸術研究科入試 デザイン専修 出題意図

筆答試験
<ul style="list-style-type: none">・これまでの経験や知見を踏まえてテーマに取り組み、自らの見解を論理的に記述することで、テーマに対する理解の深さや考察力を評価する。また、自らの言葉で論じることを通じて、論理的な構成力や説得力を持って表現できるかをみる。
実技試験（視覚伝達デザイン研究室）
<ul style="list-style-type: none">・企画や表現に関する出題を通して、受験者の企画力や構想力を評価する。また、コミュニケーションコンセプトとしてのアイデアの発想力や展開力、視覚イメージの具体性や独創性について表現能力をみる。
実技試験（生活環境デザイン研究室）
<ul style="list-style-type: none">・コンセプトの説明やスケッチなどを通じて、受験者の表現力を評価する。また、発想から提案までのプロセスにおいて、論理的な思考力や立体・空間認識能力を適切に活用できるかをみる。
作品
<ul style="list-style-type: none">・デザイン分野における表現力を備えているかをみる。・デザイン分野の素材や技法について、専門的な知識を持ち合わせているかをみる。・デザイン分野における理論的な考察力を備えているかをみる。
面接
<ul style="list-style-type: none">・デザイン分野において、幅広い教養と専門知識を備えているかをみる。・デザイン分野において社会性を持ち合わせているかをみる。・デザイン分野において目的意識、意欲を持ち合わせているかをみる。

問題用紙

令和8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:共通筆答試験

受験番号	
氏名	

小論文

テーマ	20年後につながるあなたの研究分野について
-----	-----------------------

条件

- ・与えられたテーマについて述べなさい。
- ・原稿用紙2枚～4枚（手書きで800文字～1200文字）

[配点:100点]

提出物 問題用紙 : 1枚
小論文 : 原稿用紙2枚～3枚

問題用紙

令和8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏名	

視覚伝達デザイン研究室 選択課題 A と B のうち 1つ を選択して提出しなさい

選択課題 A 展示会の企画 テーマ「自己」

問題

下記の架空の企画のビジュアル計画をすると仮定して、次の問題を解きなさい。

内容

芸術系大学の学生による展覧会を企画する事となった。
展示場所は沖縄県立芸術大学の企画展示室で、テーマは「自己」である。
あなたは企画メンバーであり、出品者としても参加する事となった。
この展覧会は「学生の活動を社会へ情報発信」する場として重要だと考える。

A-①

企画メンバーとして「感性及び個性」をキーワードに運営・企画に関わる
コミュニケーションコンセプトを3案考えなさい。
※コミュニケーションコンセプト：意思・感情・思考を共有し、ある事物の考え方を整理、まとめること。

A-②

出品者として「自己」を様々な視点で考え、3案それぞれポスターのアイデアスケッチを作成しなさい。
そのアイデアスケッチに簡単な説明文を付けなさい。

A-③

そのアイデアスケッチの中から1点を決定し A4ポスターを着色し制作しなさい。
※着色材料は問わない。また、受験番号・氏名の記載する面を裏にして制作すること。

ポスターを作成する場合、下記の内容は必ず記載すること。

タイトル：自己（英語表記や漢字など、どちらで記載しても良い）

提出物 問題用紙：1枚

- A-① : 答案用紙 A-① 3枚（手書きでの提出） [企画力・文章力/配点：40点]
A-② : 答案用紙 A-② 3枚（手書きでの提出） [発想の転換・イメージの具体化/配点：40点]
A-③ : A4 イラストボード 1枚（手書き着色での提出） [造形と趣旨の照合/配点：20点]

答案用紙 A-①

令和8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 A

展示会の企画 テーマ「自己」

A-①：コミュニケーションコンセプト（1/3 ページ）

答案用紙 A-①

令和8年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 A

展示会の企画 テーマ「自己」

A-①：コミュニケーションコンセプト (2/3 ページ)

答案用紙 A-①

令和8年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 A

展示会の企画 テーマ「自己」

A-①：コミュニケーションコンセプト (3/3 ページ)

答案用紙 A-②

令和8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 A

展示会の企画 テーマ「自己」

A-②：「自己」を様々な視点で表現。アイディアスケッチ（1/3 ページ）

アイディアスケッチの説明文

答案用紙 A-②

令和8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 A

展示会の企画 テーマ「自己」

A-②：「自己」を様々な視点で表現。アイディアスケッチ (2/3 ページ)

アイディアスケッチの説明文

答案用紙 A-②

令和8年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏名	

選択課題 A

展示会の企画 テーマ「自己」

A-②：「自己」を様々な視点で表現。アイディアスケッチ (3/3 ページ)

アイディアスケッチの説明文

答案用紙 A-③

令和8年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

受験番号・氏名の記載する面を裏にして制作すること。

問題用紙

令和8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏名	

視覚伝達デザイン研究室 選択課題 **A** と **B** のうち 1つ を選択して提出しなさい

選択課題 B オリジナルキャラクターが登場する4コマ漫画

問題

動物をモチーフとしたキャラクターを考え、4コマ漫画を完成させること。

- ・ 4コマ漫画に登場するキャラクターは動物をモチーフにすること。
- ・ 4コマ漫画のテーマは自由。ただしセリフは無いものとする。

答案用紙① テーマやキャラクターの性格を書きなさい。(コンセプト) [配点:30点]

答案用紙② キャラクターのビジュアルを完成させなさい。(キャラクターデザイン) [配点:30点]

答案用紙③ 4コマ漫画を完成させなさい。(4コマ漫画) [配点:40点]

※ラフスケッチやアイディア出しは下書き用紙に描くこと。
また下書きに使用した用紙は全て提出すること。

提出物 問題用紙 : 1枚
下書きした用紙 : 全て
答案用紙① : 1枚
答案用紙② : 1枚
答案用紙③ : 1枚

答案用紙①

令和8年度

沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程

生活造形専攻 デザイン専修

入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏名	

選択課題 B オリジナルキャラクターが登場する4コマ漫画

- ・4コマ漫画のタイトル、本作のテーマ、キャラクター設定をそれぞれの枠内に書くこと。

タイトル

本作のテーマ

登場する主要キャラクターの性格や特徴

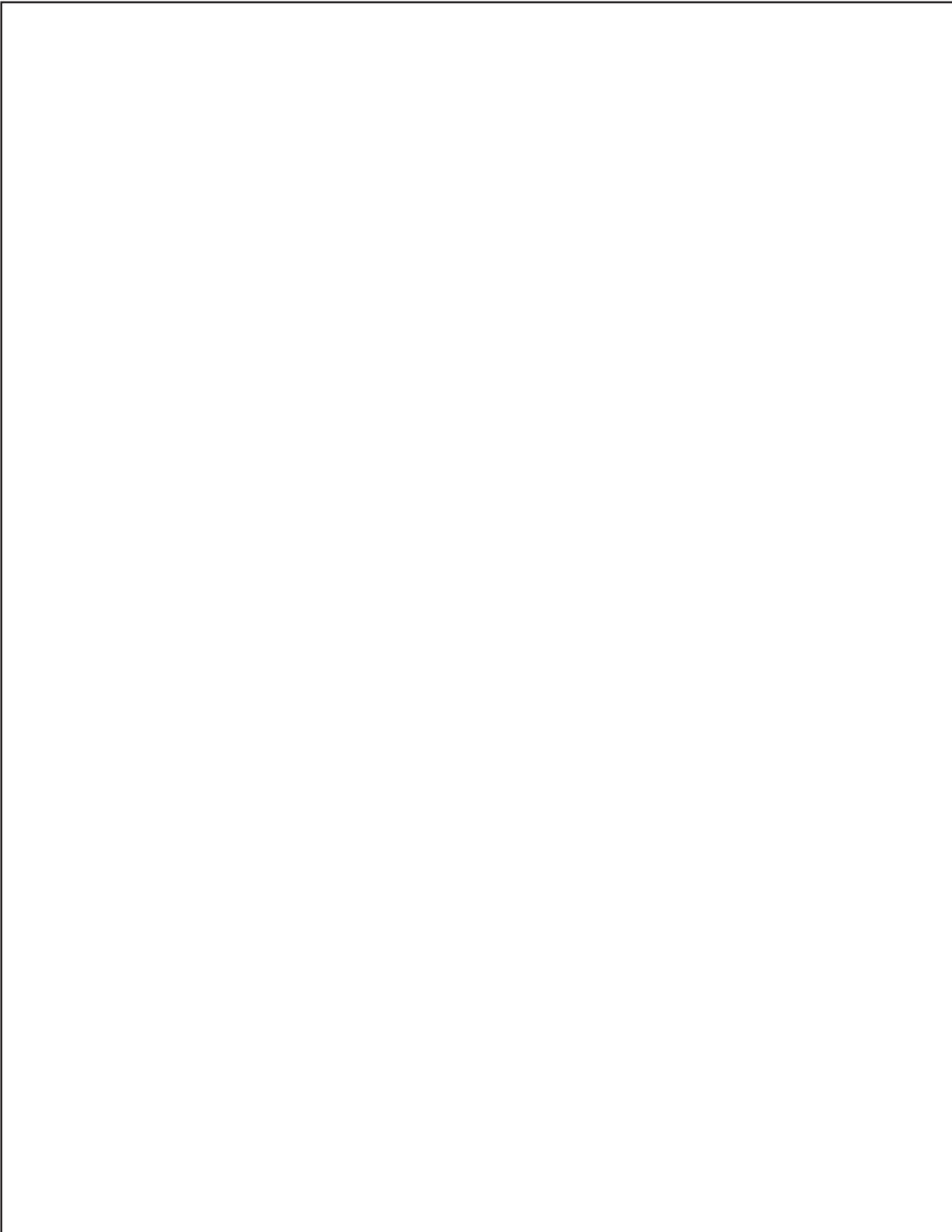
答案用紙②

令和8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:実技/視覚伝達デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

選択課題 B オリジナルキャラクターが登場する4コマ漫画

- ・下の枠内に4コマ漫画に登場する主要キャラクター全てを描きなさい。(着色の有無は自由)
- ・キャラクター名も分かりやすい所を書くこと。



答案用紙③

選択課題 B オリジナルキャラクターが登場する4コマ漫画

・4コマ漫画を描きなさい。(着色の有無は自由)

受験番号	
氏名	

タイトル

①

--

②

--

③

--

④

--

問題用紙

令和 8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:実技/生活環境デザイン研究室

受験番号	
氏 名	

生活環境デザイン研究室 選択課題 A と B のうち 1つ を選択して提出しなさい

選択課題 A 「伸縮」をテーマにプロダクトを提案しなさい

A-①

「伸縮」から自由に発想し、既存の製品にない魅力や価値を持つプロダクトを提案しなさい。

A 3用紙 3枚（縦横自由）に、コンセプトやアイディアスケッチを通して使用シーンや素材を分かりやすく示し、アイデア展開からデザイン完成までのプロセスを含め、提案しなさい。

（A3用紙の裏面に受験番号と氏名を書くこと。）

A-②

提案したプロダクトについてA4用紙 1枚に説明しなさい。

提出物 問題用紙 : 1枚

A-① : A3用紙 3枚 [配点: 80点]

A-② : 答案用紙 A-② 1枚 [配点: 20点]

問題用紙

令和8年度
沖縄県立芸術大学 大学院 造形芸術研究科 修士課程
生活造形専攻 デザイン専修
入学試験:実技/生活環境デザイン研究室

受験番号	
氏名	

生活環境デザイン研究室 選択課題AとBのうち1つを選択して提出しなさい

選択課題 B

公衆トイレの提案

問題

自然を感じる公衆トイレの提案しなさい。都会でも郊外でもロケーションは自由だが設置される敷地との関連や、目的の意図は説明すること。間取りや広さは任意。

B-①

トイレの平面プランとスケッチパースを描きなさい、色は自由、着彩しても構わない。
縮尺サイズは自由、コンセプトや説明書きを手描きの図やスケッチに書き込むこと。
※配布するB2画用紙を使用

模型

簡単で構わないのでトイレの模型を作りなさい、全体像やコンセプトが分かれば良い。
配布する画用紙を使用すること、縮尺サイズは自由。テープや接着剤で仮留めのような形でも構わない。
※完成した模型は平面プランの上に置いて提出。

B-②

考案したトイレについて、200字程度で説明しなさい。
※答案用紙B-②を使用すること。

提出物 問題用紙 : 1枚

B-① : 解答用紙B-① A3画用紙 1枚 [配点: 40点]

模型 : 1個 B2画用紙 1枚 [配点: 30点]

B-② : 解答用紙B-② A4用紙 1枚 [配点: 30点]

問題用紙と学生募集要項に記載されている配点について

試験当日の問題用紙に記載された配点（合計 100 点）については、学生募集要項に基づき、実技は合計 300 点、筆答試験は合計 200 点に換算して評価している。

令和 8 年度 沖縄県立芸術大学大学院造形芸術研究科入試
デザイン専修 の解答・解答例について

1.筆記試験

出題内容には受験者個々の研究テーマが含まれており、その中には新規性を有する独自の発想や著作物性を有する内容が含まれるため、公表しない。

2.実技試験（視覚伝達デザイン研究室／生活環境デザイン研究室）

実技試験の解答には、受験者の研究テーマに基づくアイデアや独創的表現が含まれ、解答および解答例自体が著作物に該当するため、公表しない。

3.作品

提出作品は、受験者が自身の研究テーマに基づき制作した著作物であり、知的財産保護の観点から、公表しない。

4.面接

面接試験は、受験者ごとの研究テーマに関する質疑応答によって実施され、統一的な解答や解答例が存在しないため、公表しない。